

【団体概要】

団体名		一般財団法人熊本市駐車場公社								
設立年月日		平成5年1月18日		所在地		熊本市中央区辛島町1番地下1号				
代表者職氏名		理事長 大谷和則		所管局課		総務局 行政管理部 管財課				
基本財産		50,000 千円		その他 主な出資者		団体名		出資額		割合
								千円		%
市の出資額		50,000 千円						千円		%
								千円		%
(割合)		100.0 %						千円		%
設立目的等		道路交通の円滑化及び都市機能の確保並びに地域社会の振興と発展に必要な事業を行い、もって市民の安全、文化芸術と福利の増進に寄与することを目的とする。								
組織の状況(4月1日現在)										
		常勤	内訳			非常勤/嘱託・臨時等	内訳			合計
			市派遣	市OB	その他		市職員	市OB	その他	
平成25年度	役員数	0 人	0	0	0	9 人	1	1	7	9 人
	職員数	12 人	0	0	12	19 人	0	0	19	31 人
平成26年度	役員数	0 人	0	0	0	9 人	0	1	8	9 人
	職員数	12 人	0	0	12	18 人	0	0	18	30 人
平成27年度	役員数	0 人	0	0	0	9 人	0	1	8	9 人
	職員数	12 人	0	0	12	18 人	0	0	18	30 人
平成28年度	役員数	0 人	0	0	0	9 人	0	1	8	9 人
	職員数	11 人	0	0	11	18 人	0	0	18	29 人
平成29年度	役員数	0 人	0	0	0	9 人	0	1	8	9 人
	職員数	12 人	0	0	12	15 人	0	0	15	27 人
平成30年度	役員数	0 人	0	0	0	9 人	0	1	8	9 人
	職員数	12 人	0	0	12	15 人	0	0	15	27 人
		役員平均年齢(常勤)		役員平均年収(常勤)		職員平均年齢(常勤)		職員平均年収(常勤)		
平成25年度(決算)		— 歳		— 千円		42 歳		5,238 千円		
平成26年度(決算)		— 歳		— 千円		42 歳		5,010 千円		
平成27年度(決算)		— 歳		— 千円		44 歳		5,305 千円		
平成28年度(決算)		— 歳		— 千円		45 歳		5,432 千円		
平成29年度(決算)		— 歳		— 千円		45 歳		5,121 千円		
平成30年度(決算)		— 歳		— 千円		46 歳		5,413 千円		

主要事業名 (H25)	事業内容
辛島公園地下駐車場指定管理事業	辛島公園地下駐車場の管理運営
辛島公園地下自転車駐車場指定管理事業	辛島公園地下自転車駐車場の施設管理
熊本市健軍文化ホール指定管理事業	熊本市健軍文化ホールの管理運営 (JV)
主要事業名 (H26)	事業内容
辛島公園地下駐車場指定管理事業	辛島公園地下駐車場の管理運営
辛島公園地下自転車駐車場指定管理事業	辛島公園地下自転車駐車場の施設管理
熊本市健軍文化ホール指定管理事業	熊本市健軍文化ホールの管理運営 (JV)
主要事業名 (H27)	事業内容
辛島公園地下駐車場等指定管理事業	辛島公園地下駐車場・辛島公園地下通路の管理運営
辛島公園地下自転車駐車場指定管理事業	辛島公園地下自転車駐車場の施設管理
熊本市健軍文化ホール指定管理事業	熊本市健軍文化ホールの管理運営 (JV)
主要事業名 (H28)	事業内容
辛島公園地下駐車場等指定管理事業	辛島公園地下駐車場・辛島公園地下通路の管理運営
辛島公園地下自転車駐車場指定管理事業	辛島公園地下自転車駐車場の施設管理
熊本市健軍文化ホール指定管理事業	熊本市健軍文化ホールの管理運営 (JV)
主要事業名 (H29)	事業内容
辛島公園地下駐車場等指定管理事業	辛島公園地下駐車場・辛島公園地下通路の管理運営
辛島公園地下自転車駐車場指定管理事業	辛島公園地下自転車駐車場の施設管理
熊本市健軍文化ホール指定管理事業	熊本市健軍文化ホールの管理運営 (JV)
主要事業名 (H30)	事業内容
辛島公園地下駐車場等指定管理事業	辛島公園地下駐車場・辛島公園地下通路の管理運営
辛島公園地下自転車駐車場指定管理事業	辛島公園地下自転車駐車場の施設管理
熊本市健軍文化ホール指定管理事業	熊本市健軍文化ホールの管理運営 (JV)

財務の状況(金額:千円)								
区分		平成25年度 (決算)	平成26年度 (決算)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (決算)	平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	
資産	総資産額	183, 111	167, 107	173, 941	173, 882	176, 183	170, 123	
	総負債額	58, 999	43, 804	49, 150	49, 333	50, 476	47, 044	
	正味財産額	124, 112	123, 303	124, 791	124, 549	125, 707	123, 079	
収支	経常収益額	232, 322	228, 151	228, 384	223, 923	213, 986	225, 819	
	経常支出額	229, 722	228, 863	226, 155	224, 165	213, 818	223, 606	
	経常収支額	2, 600	▲ 712	2, 229	▲ 242	168	2, 213	
市からの収入(金額:千円)								
区分		平成25年度 (決算)	平成26年度 (決算)	平成27年度 (決算)	平成28年度 (決算)	平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	備考(内訳等)
補助金		0	0	0	0	0	0	
指定管理料		195, 067	205, 579	205, 478	205, 725	197, 980	206, 942	辛島公園地下駐車場・駐輪場・地下通路・健軍文化ホール
委託料		10, 044	606	598	324	497	698	競輪場
	(うち随意契約額)	10, 044	606	598	324	497	698	〃
その他		2, 843	0	0	0	0	0	辛島公園地下通路 電気代・水道代
合計		207, 954	206, 185	206, 076	206, 049	198, 477	207, 640	
市の関与率(%)		89. 5%	90. 4%	90. 2%	92. 0%	92. 8%	91. 9%	

【経営改革計画】

改革の方向性	4 自立化またはさらなる経営改善に取り組んでいく団体
	(2) さらなる経営改善に取り組んでいく団体
	ア 経営改善に努めるとともに、今後のあり方等についても検討する団体
	今後、公益性の観点に立った外郭団体の必要性及び役割をより明確にしていくなかで、公益的な事業にも取り組むとともに、法人として継続的に事業活動を行っていくよう、新たな受注の拡大や事業収益を確保することにより、経営基盤の安定化を図っていく。
改革を行うにあたっての今後の課題	法人として継続的に事業活動を行っていくため、主要事業の指定管理者を継続する必要がある。 さらに、新たな事業を拡大するとともに公益的な事業に取り組んでいく必要がある。
課題に対する取組	事業活動の中心となっている辛島公園地下駐車場をはじめとする施設の管理運営業務については、指定管理者として継続的に選定されるよう適切な管理運営を実施し、公募における競争力を強化していく。 さらに、これまで培ってきた施設管理等のノウハウを生かし、本市や近隣自治体等の施設管理等（指定管理・設備管理等）を受注することにより、公益的な事業を拡大するとともに新たな事業収益を確保していく。

◆公益性の観点に立った外郭団体の必要性及び役割の明確化

(1) 外郭団体の必要性の明確化

外郭団体としての必要性	辛島公園地下駐車場の管理を主な目的として設立され、現在まで、中心市街地における道路交通の円滑化と福利の増進に寄与してきた。また、設立から20年を経過し、中心部の駐車場も一定程度整備され、駐車サービスの提供はもとより、街の賑わい創出への貢献という面でも実績を上げており、今後も駐車場の管理運営等に限らず、地域社会振興等の公益的な事業も展開していく。
平成26年度取組状況	①辛島公園地下駐車場、駐輪場、地下通路 ・利用者サービス向上として、ハード面では事前精算機の設置を行った。また、監視カメラ、デジタルレコーダーの導入や、サイン見直しについての検討を行った。 ・ソフト面の強化として、接客力の向上及び回数券等を使った利用者キャンペーンやダイレクトメール、テレビCMやLINE・facebook等の新メディア活用など営業面の強化を行った。 ②健軍文化ホール・・・コンサートや各種教室などの自主事業を充実するなど、利用者増に努めた。 ③その他事業・・・国際交流会館、競輪場、斎場の電気設備保守点検業務を行った。 ④借受事業・・・新町・神水本町・坪井・南熊本・島崎・水前寺・九品寺地域の市保有遊休地を引き続き月極駐車場として活用した。 ⑤公益事業（交通対策事業・地域社会振興事業） ・一行詩募集や助成事業に加え、街の賑わい創出への貢献として「第1回熊本アートフェスティヴォ！」を新たに開催した。また、助成事業にも新たに交通対策に資する活動を対象に加え行った。

			平成27年度 取組状況	①辛島公園地下駐車場、駐輪場、地下通路 ・利用者サービス向上として、ハード面では監視カメラ、デジタルレコーダーの導入を行うとともに、和式トイレの一部洋式タイプへの取り換えや速度超過を抑制する車線分離標（ポールコーン）の設置を行った。 ・ソフト面の強化として、月ごとの混雑予報を始めるとともに、接客力や車両誘導力の向上及びチラシ配布、ダイレクトメール、テレビCMやfacebook活用など営業面の強化を行った。なお、利用者ニーズの更なる把握として、千人アンケートに加え、モニターの活用を行い、より深いご意見ご要望等の掘り起こしに努めた。 ②健軍文化ホールの管理運営について、文化振興及び地域経済の活性化に繋がるよう適正に行った。 ③その他事業について、公社の設備管理能力を活かした各種点検業務を行った。 ④借受事業について、市の有休未利用地を借り受け、計8か所駐車場として利活用を行った。 ⑤公益事業（交通対策事業・地域社会振興事業） ・一行詩募集や助成事業、中心市街地活性化及び文化振興を目的とした「第2回熊本アートフェスティヴォ！」の実施に加え、県産品の普及支援として、県産品のプレゼント対象となる商品の一般公募を行い、採択された計10品をPRも兼ねて抽選後プレゼントした。
			平成28年度 取組状況	①辛島公園地下駐車場、駐輪場、地下通路 ・熊本地震による被害や地下湧水増加等の変化に機敏に対応し、可能な限り休むことなく、お客様に従来と同様ご利用いただけるよう、これまでの経験や知識を活かした管理運営に努めるとともに、躯体・設備等の修繕対応についても市と連携し、迅速かつ柔軟な対策対応に努めた。 ・利用者サービス向上として、ハード面ではトイレ内へのフェイクフラワーや手すりの設置、ソフト面では、避難経路図の設置、タイヤの空気入れサービス、季節に応じた飾りつけ等、きめ細かな対応改善に努めた。 ・営業面の強化として、当たりクジ付レシートキャンペーン、回数券や県産品等を使った利用者キャンペーンやチラシ配布等のPR活動に積極的に取り組んだ。 ②健軍文化ホールについては、熊本地震後、ホール棟の休館、事務棟の臨時避難所対応や再開等、市と連携し、状況の変化に柔軟に対応し、健軍地域の拠点公共施設としての役割を果たした。 ③その他事業について、公社の設備管理能力を活かし、斎場・競輪場・国際交流会館の自家発電設備等の保守点検業務を行った。 ④借受事業について、市の有休未利用地を借り受け、計8か所を駐車場として利活用を行った。 ⑤公益事業（交通対策事業・地域社会振興事業）について、簡単な駐車場経営相談、中心市街地駐車場マップ作製、一行詩募集や助成事業、県産品等の普及支援、中心市街地活性化及び文化振興を目的とした「第3回熊本アートフェスティヴォ！」、熊本地震慰問公演の開催を行った。
			平成29年度 取組状況	①辛島公園地下駐車場、駐輪場、地下通路 ・平成28年度以降続く熊本地震による被害や地下湧水増加等の変化に機敏に対応し、維持保全に努めるとともに、これまでの公社のノウハウを活かし、設備の大規模改修への対応やエリア防災、桜町再開発にも積極的に協力を行った。 ・利用者サービス向上として、障がい者等への対応に関する研修を行った。 ・営業面の強化として、回数券や県産品等を使った利用者キャンペーンやチラシ配布等のPR活動に積極的に取り組むとともに、近隣ホテルとの提携拡充を図った。また、新たに地下駐車場のキャッチフレーズやロゴマークの公募を行い、認知の向上及び親しまれる駐車場づくりに努めた。 ②健軍文化ホールについては、熊本地震後、平成29年12月までの工事進捗がスムーズに行われるよう、市及び工事業者と連携を密に行い、平成30年1月の再開後、市民の方から地震前と変わらぬ利用をしてもらうことができた。 ③その他事業について、公社の設備管理能力を活かし、斎場・競輪場・国際交流会館の自家発電設備等の保守点検業務を行った。 ④借受事業について、市の未利用地を借り受け、計8か所を月極駐車場として利活用を行った。 ⑤公益事業（交通対策事業・地域社会振興事業）については、交通安全の啓発活動・中心市街地駐車場マップ作製、一行詩募集や助成事業、県産品等の普及支援、中心市街地活性化及び文化振興を目的とした「第4回熊本アートフェスティヴォ！」、熊本地震復興公演、朝市の開催を行った。

	平成30年度 取組状況	①辛島公園地下駐車場、駐輪場、地下通路 施設の老朽化に伴う維持保全に努めるとともに、これまでの公社のノウハウを活かし、施設の大規模改修、エリア防災、桜町再開発への積極的な協力を行った。 ・利用者サービス向上として、利用者アンケートを例年どおり行い、反映可能な案件については適宜実施しサービス向上に努めるとともに、次期指定管理者へのスムーズな引き継ぎを行った。 ・営業面では、ダイレクトメールやテレビCM、「使ってみよう！駐車場」と題したキャンペーンを行い、新たな顧客獲得を図った。 ②健軍文化ホールについては、熊本地震等からの復旧工事再開後、（一財）地域創造の助成を得て行う「文化の力で心ゆたかに」（地域復興事業）の一環で行う音楽アーティストの公募や各種コンサート・親子アニメ上映会や各種講座・教室等を順調に行い、東区の地域・文化振興の拠点ホールとしての機能を担った。 ③その他事業については、公社の設備管理能力を活かし、斎場・競輪場・国際交流会館の自家発電設備等の保守点検業務を適正に行った。 ④借受事業として、市の未利用地を借り受け、計8か所を月極駐車場として利活用を行った。 ⑤公益事業（交通対策事業・地域社会振興事業）については、簡単な駐車場経営相談・中心市街地駐車場マップの作製、交通安全の啓発を目的とした一行詩作品の募集やまちづくり・交通対策・文化芸術の助成事業、県産品等の普及支援、並びに中心市街地活性化及び文化振興を目的とした第5回熊本アートフェスティヴォ！、朝市&マーケットの開催を行った。
	総 評	辛島公園地下駐車場の管理を主としながら、辛島公園地下自転車駐車場の施設管理及び辛島公園地下通路の管理など、中心市街地における道路交通の円滑化と福利の増進に寄与する取組を行った。 また、駐車サービスの提供はもとより、街の賑わい創出への貢献という面でも、熊本アートフェスティヴォ！の開催やHANABATA朝市&マーケット、交通安全一行詩作品募集、交通対策・まちづくり・文化芸術に関する助成等、交通対策・地域社会振興に繋がる取組を豊富に行った。 更に、熊本市社会教育振興事業団と共同で健軍文化ホールの指定管理運営を行うなど、専門性を活かしながら市民のために有益な幅広い事業を実施することができた。
	公益的事業の推進	辛島公園地下駐車場等の指定管理者として、これまで培ってきた施設管理のノウハウなどを活用し、駐車場等の指定管理者として適切な管理運営を行っていく。また、道路交通の円滑化や中心市街地の活性化に繋がるように、交通対策事業や地域社会振興事業などの公益的な事業の推進にも取り組んでいく。
	平成26年度 取組状況	①交通対策事業 ・駐車場マップの発行 ・駐車場に関する簡単な経営相談 ・自動車等の交通対策等に関する普及啓発及び情報提供活動 ・駐車対策や駐車場に関する研究テーマへの助成 ②地域社会振興事業 ・イベント連携及び助成支援（アートプレックス・火の国まつりへの協賛、貸し傘サービス、まちなかWEBギャラリー、映画館・まちづくり・文化活動団体への助成）・熊本市等発行チラシ等の掲示 ・防犯防災意識の啓蒙 ・環境セミナー開催、ボランティア清掃 ・安全安心に対する意識の啓蒙「第3回交通安全一行詩作品募集」・人材育成、芸術文化等の推進（ナイストライ、韓国インターンシップ受け入れ、接客セミナー開催、大学等との連携、県産品等の普及・生涯学習の振興支援）・文化芸術振興及び中心市街地活性化（「第1回熊本アートフェスティヴォ！」の開催：熊本市国際交流振興事業団との共催）
	平成27年度 取組状況	平成26年度の①交通対策事業、②地域社会振興事業に加え、中心市街地活性化及び文化芸術振興として、第2回熊本アートフェスティヴォ！をより充実した内容で開催した。（部門をチャレンジ部門・一般部門に分け、アーティストが応募しやすい形にするとともに、市民会館の協力も得、市民会館ホワイエでのミニコンサートも2回実施し、より幅広い舞台での発表機会を設けることで文化振興や賑わい創りを行った。） また、県民百貨店やセンタープラザの閉店などにより、再開発完了まで花畑地域の集客力低下が懸念されるため、都心活性推進課が主催する花畑広場イベント「HANABATA光と音のXmas」へ、音楽家を出演させるなど、関係団体と連携した一帯の賑わい創りへの協力を行った。 更に、熊本市国際交流会館のSAKURA祭と連携し、花見の時期のイベントとして「熊本アートフェスティヴォ！SAKURAin国際交流会館」を開催し、新たな賑わい創出を図った。 加えて、通行量が大幅に減った辛島公園地下通路の活用として、安全等に配慮しながら、歩行空間外のスペースを使ったミニコンサートの開催を行うとともに、ギャラリーへの作品展示等に新たに取り組んだ。

			平成28年度 取組状況 中心市街地活性化及び文化芸術振興として開催する第3回熊本アートフェスティヴォ！のプレイベントとして、熊本地震の復興応援を目的に、市民会館（文化事業協会）と連携し、南区の拠点避難所4か所での慰問公演を行い、ステージイベントを通じた癒しや励ましを目的とした活動「スマイル・フェスティヴォ！」を開催した。 また、県民百貨店やセンタープラザの閉店などにより、辛島公園地下通路の通行量が減少しているため、賑わい創りや明るい空間を演出すべく、都心活性推進課の照明社会実験に協力する形で、熊本城マラソンプレイベントとして、同場所アートスペースにてコンサートを開催した。 更に、辛島公園地下通路の賑わい創りの一環として、ギャラリー利用者を一般公募し、展示スペースの提供を通じた文化活動者（創作者）への支援とともに、明るい通路空間づくりに努めた。加えて、中心市街地駐車場マップの作製、助成事業、一行詩作品募集、県産品等普及支援、熊本アートフェスティヴォ！等も例年どおり行い交通対策及び地域社会振興に貢献した。
			平成29年度 取組状況 中心市街地活性化及び文化芸術振興として開催する第4回熊本アートフェスティヴォ！のプレイベントとして、熊本地震の復興応援を目的に、国際交流会館と連携し、「熊本復興応援ライブ」と題し、7月に辛島公園地下通路アートスペースにて、地元アーティストに東京・福岡等からのゲストも交えた計6組による無料公演を行った（来場約100名）。 また、新たな賑わい創りの一環として、（仮称）花畑広場にて、県内の農家や飲食店等に協力いただき「朝市」を2月に初めて行った（来場約500名）。 更に、桜町さくらまつりに、音楽アーティスト出演協力（計8組）を行い賑わいづくりに貢献した。加えて、中心市街地駐車場マップの作製、助成事業、一行詩作品募集、県産品等普及支援、熊本アートフェスティヴォ！等も例年どおり取り組み、交通対策及び地域社会振興に取り組んだ。
			平成30年度 取組状況 中心市街地活性化及び文化芸術振興として、（仮称）花畑広場にて、昨年初めて開催した「朝市」を改善し、生鮮及び加工食品の出店増や胸部検診コーナーなど、内容を充実して引き続き行うとともに、アーティスト発掘及び活動支援・文化振興を目的とした熊本アートフェスティヴォ！についても、第5回記念として特別賞を設けるなど、スポンサー及び熊本市国際交流振興事業団と協力し、より華やかに開催した。 加えて、交通安全の啓発活動、交通安全一行詩作品募集、中心市街地駐車場マップの作製、交通対策・まちづくり・文化芸術の各種助成事業、県産品等の普及支援、接客や環境セミナー、イベント協賛、地下通路でのイベント協力等にも例年どおり取り組んだ。
			総 評 一般財団法人として公益目的支出計画に沿う形で、年々、充実した内容に改善し交通対策・地域社会振興事業を実施することができた。 ①交通対策事業 ・駐車場マップの発行 ・駐車場に関する簡単な経営相談 ・自動車等の交通対策等に関する普及啓発及び情報提供活動 ・駐車対策や駐車場に関する研究テーマへの助成 ②地域社会振興事業 ・イベント連携及び助成支援 ・まちづくり及び文化芸術活動への助成 ・環境及び接遇セミナー ・大学等との連携 ・県産品等の普及及び生涯学習の振興支援 ・文化芸術振興及び中心市街地活性化（熊本アートフェスティヴォ開催） 以上の事業については、熊本市社会教育振興事業団の事業として今後も実施していきたい。
			(2) 外郭団体の役割の明確化
		事業の必要性及び実施主体の妥当性	本市の行政機能を補完すべく、駐車場等の管理運営を適切に行い、非営利法人として公益的事業を通じ地域社会に貢献していくとともに、交通対策事業や地域社会振興事業などを行い、駐車場公社の持つ施設管理に対する専門性や特性を十分に活かした事業を行なっていく。
		平成26年度 取組状況	熊本市の行政機能を補完すべく、各種公共施設管理を安全かつ適正に行い、市民の皆様に信頼される公共施設の管理運営を行った。 また、公益的事業については、助成事業に交通対策活動を加え、中心市街地活性化等を目的とした熊本アートフェスティヴォ！を新たに開催するなど、公社のこれまで培った知識・経験やノウハウ、専門性を活かし、非営利法人として地域社会に貢献する活動や事業に取り組んだ。

平成27年度 取組状況	各公共施設の管理運営を通じ、培った専門性やノウハウを存分に活かし、道路交通の円滑化及び都市機能の確保並びに地域社会の振興と発展に必要な事業を行い、もって市民の安全、文化芸術と福利の増進に寄与すべく、辛島公園地下駐車場・健軍文化ホール等の管理運営、中心市街地活性化や文化振興に繋がる各種イベントの開催や協力を通じ、本市の行政機能を補完した。
平成28年度 取組状況	熊本地震による影響を最小限に抑えながら、交通対策事業や地域社会振興事業などを積極的に行い、辛島公園地下駐車場・健軍文化ホール等の管理運営、中心市街地活性化や文化振興に繋がる各種イベント開催・協力を通じ、市の行政機能を補完する財団としての役割を果たした。 また、桜町再開発事業における防災・減災機能の強化に公共公益施設事業者として関わった。
平成29年度 取組状況	熊本地震からの復旧に努めるとともに、辛島公園地下駐車場・健軍文化ホール等の管理運営、各種イベント開催・協力を通じ、市の中心市街地活性化や文化振興に貢献し行政機能を補完する財団としての役割を果たした。 また、これまでの経験やノウハウを活かし、桜町再開発事業における地下駐車場の大規模改修等への協力や、防災・減災機能の強化に公共公益施設事業者として積極的に関わった。
平成30年度 取組状況	辛島公園地下駐車場・健軍文化ホール等の管理運営、中心市街地活性化や文化振興に繋がる各種イベント開催・協力を通じ、市の行政機能を補完する財団としての役割を果たした。 また、桜町再開発事業における地下駐車場の大規模改修、防災・減災機能の強化等に公共公益施設事業者として積極的に関わった。
総 評	本市の行政機能を補完すべく、駐車場公社の持つ施設管理に対する専門性や特性を十分に活かし、辛島公園地下駐車場・健軍文化ホール等の管理運営を適切に行うとともに、非営利法人として公益的である交通対策事業・地域社会振興事業を通じ地域社会に貢献することができた。 また、桜町再開発事業においては、これまでの経験やノウハウを活かし、地下駐車場の大規模改修や、防災・減災機能の強化等に積極的に関わり貢献することができた。

◆独立した事業主体としての自主的・自律的な経営の確立

(1) 人材の育成と活用

派遣職員の削減・人材の育成	・市からの派遣職員はなし。 ・プロパー職員については、専門団体としての必要性及び役割を高めるべく、知識・スキルの向上に引き続き取り組むため、段階別研修、テーマ別研修、職場内研修、自己啓発研修を推進していく。
平成26年度 取組状況	当公社のミッションを着実に実現していくために、財政基盤の長期的な安定を図りつつ、将来にわたって高い事業水準を確保していくため、人材育成に注力しており、プロパー職員の人材育成について、職員としてのプロ意識の向上と高い知識・技能の習得、向上に取り組んだ。 具体的には、電気主任技術者講習会、消防関係講座、舞台・テレビジョン照明技術者2級技能講座等への職員参加や各種講習参加、総務や技術面での内部研修や「革新経営力アップ講座」等の各種外部研修に積極的に参加した。 また、実力本位の人事評価制度で内向きだった組織に緊張感を与え、更なる職員の意識・能力向上に繋がるよう大いに活用した。

			平成27年度 取組状況	競争力の向上や事業推進及び事業拡大に対応できるよう、人材育成に注力した。 具体的には、電気設備管理関係の資格取得講座や、クラウド、マイナンバー、社会保険、人権等、必要なセミナーの受講に積極的に取り組むとともに、駐車場管理運営の改善に繋がる専門セミナー「駐車場現場における涉外対応セミナー」にも参加した。 また、文化振興に関するセミナー・イベント等へも積極的に参加した。 更に、職員の教養アップや職務意識改善、個人情報やコンプライアンス等の内部研修にも努めた。
			平成28年度 取組状況	外部研修への参加（安全衛生推進者養成講習・人権啓発担当者養成研修会・熊本県消防設備協会研修会・給与所得の年末調整研修会・情報セキュリティ対策講習・公益法人一般法人会計セミナー）及び会計や接遇等の内部研修を行い、人材の育成と活用に積極的に取り組んだ。
			平成29年度 取組状況	防火・消防・救命関係の技術系資格から日商簿記や情報処理関係の資格取得など、幅広い専門の資格取得に取り組んだ。 また、外部研修への参加（BCP、電気主任技術者実務、人権・同和問題、産業廃棄物処理、入札談合など）及び会計や接遇等の内部研修を行い、人材の育成と活用に積極的に取り組んだ。
			平成30年度 取組状況	機械や電気、消防、危険物取扱などの資格取得（更新）や設備保全に関するセミナー等の外部研修への参加及び会計や接遇等の内部研修を活発に行い、人材の育成と活用に積極的に取り組んだ。
			総 評	市からの派遣職員はなかった。 プロパー職員については、専門団体としての必要性及び役割を高めるべく、知識・スキルの向上のため、段階別研修、テーマ別研修、職場内研修、自己啓発研修を推進した。このことにより現場の営繕、点検、会計、接遇等の業務改善の効果があつた。
		役員就任の見直し		・一般財団法人の移行に伴って、理事・評議員の見直しを行い、市職員を全て民間人と入れ替えており、今後も税理士などの専門家や企業経営者など、役員の多様化を確保していく。 ・監事については、市職員が1名残っているため、民間人への切り替えを行い、透明性を高める。
			平成26年度 取組状況	監事について、平成26年4月1日付で市職員から民間人への切替を行い、市職員の兼務は解消された。 指定管理をはじめ、透明性の確保を図り、法人としての競争力を高めていくべく、最後の市職員として残っていた監事も、民間の専門家である弁護士の方と入れ替えた。 このことにより、監事は会計関係（税理士、会計管理者）の2人体制から税理士、弁護士の2人体制となり、事業（コンプライアンス）面と会計面の両面を専門的に監査することが期待できる。
			平成27年度 取組状況	平成26年度からは市職員の役員への就任は行われていない。
			平成28年度 取組状況	平成26年度からは市職員の役員への就任は行われていない。
			平成29年度 取組状況	平成26年度からは市職員の役員への就任は行われていない。
			平成30年度 取組状況	平成26年度からは市職員の役員への就任は行われていない。
			総 評	一般財団法人への移行に伴い、平成26年度からは市職員の役員への就任は行われていない。 税理士・弁護士等の専門家や企業経営者など役員の多様化、透明性を高めるような役員体制の確保をすることができた。

(2) 経営状況の改善

補助金・負担金の見直し	・現在、市からの補助金・負担金はなし。 ・今後も自主財源のみで自主的運営を継続していく。
平成26年度取組状況	自主財源のみで自主的運営を継続した。
平成27年度取組状況	自主財源のみで自主的運営を継続した。
平成28年度取組状況	自主財源のみで自主的運営を継続した。
平成29年度取組状況	自主財源のみで自主的運営を継続した。
平成30年度取組状況	自主財源のみで自主的運営を継続した。
総 評	自主財源のみで自主的運営を継続することができた。
随意契約の見直し	平成23年度に競輪場ディーゼル発電設備保守点検業務を入札により受注し、以後、同業務を随意契約中である。外郭団体であることを理由とする随意契約はない。【平成28年度更新時に修正】
平成26年度取組状況	自主自立の実現に向け、競争力を高め、公募に打ち勝つよう職員の意識改革研修等、積極的に取り組んだ。
平成27年度取組状況	競輪場ディーゼル発電設備保守点検業務を随意契約しているが、入札後の継続契約であり、公募による競争性は担保されている。
平成28年度取組状況	競輪場ディーゼル発電設備保守点検業務を随意契約しているが、入札後の継続契約であり、公募による競争性は担保されている。
平成29年度取組状況	競輪場ディーゼル発電設備保守点検業務を随意契約しているが、入札後の継続契約であり、公募による競争性は担保されている。
平成30年度取組状況	競輪場ディーゼル発電設備保守点検業務を随意契約しているが、入札後の継続契約であり、公募による競争性は担保されている。
総 評	外郭団体であることを理由とする随意契約はなかった。
財務・組織体制の改善	・限りある人材、財源を最大限に活用すべく、専門職としての能力アップ、更なるプロパー職員としての資質の向上を図るため、引き続き、効果的な職員研修や資格取得を進めていく。 ・平成20年度に導入した人事評価制度を更に進め、能力・実績を適切に評価に反映し企業経営にとって最も重要である人材育成に取り組んでいく。 ・新たな指定管理をはじめ、様々な事業等に果敢にチャレンジして受注を獲得することで、新たな事業を通じた職員のレベルアップやモチベーション向上を図るとともに、自主財源（事業収入）を増やしていく。

			平成26年度 取組状況	長年にわたり培ってきた施設運営や事業等に関する専門性や関係各団体との間に築きあげてきた信頼とネットワーク、実績を活かし、更なる経営基盤の安定化及び公社の発展に繋げるべく、事業の拡大をにらんだ検討を行った。 また、最重要課題に掲げる人材育成では、プロパー職員を筆頭に、嘱託職員や臨時職員に至るまで、接客接遇等の社内研修を充実するとともに、外部研修を活用するなど、公社を担う人材となるようレベルアップに力を入れた。 また、給与水準の適正化の取組については、扶養・住居手当、級別標準職務についての改善を行った。
			平成27年度 取組状況	財務基盤の向上を図るべく、指定管理や駐車場事業等、事業の拡大をにらんだ調査・研究を行った。 また、最重要課題に掲げる人材育成では、プロパー職員を筆頭に、嘱託職員や臨時職員に至るまで、接客接遇、一般業務向上等の社内研修を充実させるとともに、外部研修を活用するなど、公社を担う人材となるよう力を入れ、事業拡大にも対応できる組織への成長に向け取り組んだ。 更に、給与水準の適正化への取組として、平成28年度からの期末勤勉手当の改善に向け検討を行った。
			平成28年度 取組状況	健軍文化ホール指定管理の更新に対し熊本市社会教育振興事業団と共同で取り組み、再度受注した。 また、新たな指定管理事業の受注に向けた調査・研究を進めた。プロパー職員に対しては、防火設備検査員講習、電気主任技術者実務者講習、消防設備士（乙6）法定講習及び建築基準法の改正により必要となる「防火設備検査員」の資格取得のための法定講習を受講させた。 加えて、職員の資質向上を図るため、従来から行ってきたコンプライアンスや個人情報等の社内研修を更に充実させた。 給与水準の適正化への取組については、期末勤勉手当についての改善を実施した。
			平成29年度 取組状況	専門職としての能力アップや資質・意識の向上を図るため、消防設備士再講習、自家用発電設備専門技術者資格、防火対象物点検資格者、上級救命などの講習受講や、自主自立に向け、公社の新たな財源確保のための新規事業の発掘・研究に取り組んだ。
			平成30年度 取組状況	これまで主要事業であった辛島公園地下駐車場指定管理事業について、平成31年度以降は受任できないこととなったことから、平成31年4月から、熊本市社会教育振興事業団を存続法人として同事業団と合併することを決定した。 そこで、長年にわたり培ってきた施設運営や事業等に関する専門性や関係団体との間に築きあげてきた信頼とネットワーク、多彩な施設管理及び事業を行ってきた実績等を活かし、辛島公園地下駐車場に代わる事業の獲得に努めた。 また、他財団との合併を行う平成31年4月以降を見据え、新たな業務内容等に柔軟に対応できるよう、さらなる人材育成の強化に努めた。
			総 評	・ 限りある人材、財源を最大限に活用すべく、専門職としての能力アップ、プロパー職員としての更なる資質の向上のため、各種講習受講を促進し、社内研修の充実を図った。 ・ 平成20年度に導入した人事評価制度を更に進め、能力・実績を適切に評価に反映し昇任や部署異動を行うなど職員のモチベーション向上と人材育成に努めた。 ・ 共同企業体での健軍文化ホールの指定管理をはじめ、熊本アートフェスティヴォなどの文化芸術振興事業等にも果敢にチャレンジし受注を獲得することで、職員のレベルアップやモチベーション向上に努めた。 ・ 共同企業体での健軍文化ホール指定管理による事業収入は自主財源として確保したが、目標としていた事業収入の拡大はできなかった。
		透明性の確保		・ 現在、駐車場公社のホームページにおいて、定款、組織、役員名簿、事業計画、予算・決算（財務諸表）、事業報告書、各種事業等、あらゆる情報を公開しており、今後も可能な限り、情報公開を拡充し、市民の理解と協力が得られる財団を目指していく。
			平成26年度 取組状況	ホームページに、定款、組織、役員名簿、事業計画、予算・決算（財務諸表）、事業報告書、各種事業等の情報を公開しており、平成26年度は、特にイベントや災害訓練等の各種情報の更新を密に行った。

			平成２７年度 取組状況	平成27年度は、特にイベントや災害訓練等の各種情報の更新を密に行うとともに、必要な改善を行い、市民の理解と協力が得られるよう透明性の確保を行った。					
			平成２８年度 取組状況	公社ホームページ等を活用し、情報の公開を通じた、透明性の確保に努めた。					
			平成２９年度 取組状況	公社ホームページ等を活用し、情報の公開を通じた、透明性の確保に努めた。					
			平成３０年度 取組状況	公社ホームページ等を活用し、情報の公開を通じた、透明性の確保に努めた。					
			総 評	駐車場公社のホームページにおいて、従来から掲載していた定款、組織、役員名簿、事業計画、予算・決算（財務諸表）、事業報告書、各種事業等の情報に加え、イベントや災害訓練等の各種情報を密に更新するなど、可能な限り情報公開を拡充し、透明性の確保・向上に努めた。					
成果指標			平成25年度 （実績）	平成26年度 （実績）	平成27年度 （実績）	平成28年度 （実績）	平成29年度 （実績）	平成30年度 （実績）	平成30年度 （目標）
①辛島公園地下駐車場利用台数・売上			308千台 159,983千円	317千台 165,878千円	217千台 173,823千円	198千台 173,439千円	283千台 129,776千円	181千台 122,185千円	342千台 146,783千円
②新規事業収入（駐車場以外の新たなサービス）			27,056千円	27,693千円	27,181千円	23,672千円	15,740千円	28,743千円	34,769千円
成果指標			評 価						
①辛島公園地下駐車場利用台数・売上			未達成	アンケートやお客様対応記録の活用、職員の接客力向上やパンフレット配布、近隣ビジネスホテル宿泊者向けの駐車料金割引サービスの実施、定期駐車券の長期契約者へ県産品をプレゼントするご愛顧キャンペーンの実施、ホームページの充実化、テレビCMなどの各種広報、アンケート結果を運営評価及びサービス改善に反映させる等、様々な取組を行った。 しかし、近隣店舗等の予想外の特定利用者減少により、目標到達には至らなかった。					
②新規事業収入（駐車場以外の新たなサービス）			概ね達成	自主自立に向けた取組として、辛島公園地下駐車場に依存しない財務体質を目指し、定款変更後、公社のノウハウや職員のスキル等を活かした様々な事業の受注獲得に向け研究・検討を行ったが、健軍文化ホールを除き、新規事業の獲得までには至らなかった。					